

■ スクーリングの概要

スクーリングは授業に出席して単位を修得します。スクーリングの種類は学内で行われる「学内スクーリング」、対面授業とメディア授業を組み合わせた「ブレンディッドスクーリング」、遠隔授業の「オンラインスクーリング」があります。開講、日程、受講条件など各自の学修計画にあったスクーリングを選択のうえ受講してください。なお、スクーリング受講には所定の申込手続きが必要です。履修登録だけでは受講できません。

学内スクーリング

大学に通い授業を受講します。テキスト中心の学修から離れ、教員から直接指導を受けることにより、学修上の問題点・疑問点を質問でき、学修効果もあがります。また、さまざまな年代・目的の方々と交流は、人格形成と広い視野を養う貴重な機会となります。

ブレンディッドスクーリング

ブレンディッドスクーリングとは「メディア授業(自宅学修)」7コマと「スクーリング(面接授業)」8コマを組み合わせた双方のメリット活かした学修方法の一つです。

前半の「メディア授業」では約1カ月の期間を使用し、自宅で動画視聴、課題・レポート作成、ディスカッション、教員への質問など行います。後半のスクーリングでは2日間、大学に通い授業を受講します。メディア授業を活用して自分のペースで繰り返し学んだ後、スクーリングでその知識を深化・活用できる学修方法です。

オンラインスクーリング

全15コマをインターネットを介して大学に通うことなく自宅等の任意の場所で受講できるスクーリングです。本学では主に「Microsoft Teams」を使用して授業を行います。使用するためのアカウントも本学から配付します。ご自宅等で受講できることで移動などの負担が軽減され、その分予習復習の時間が確保しやすくなります。

※以下の内容は免許法認定通信教育開設科目には該当しません。別途実施要領を送ります。

■ 開講科目・開講日程予定

年度ごとのスクーリング開講予定については毎年2月頃に「Web TAMA」のカテゴリ「各種資料(マニュアル等)」→「2021年度 スクーリング日程・開講予定一覧」に掲載します。日程や開講科目は毎年変わります。なお、コースまたは履修登録科目により、スクーリングの種類・出席期間が限定される場合があります。

■ 担当教員・講義内容(スクーリングレポート課題)・使用テキスト等

詳細は、その都度「Web TAMA」のタグ「シラバス/レポ課題」→「シラバス照会」にて掲載します。

■ 受講計画の立案

スクーリング受講計画の立案に際しては、まず、自分の履修登録内容や学修状況を「Web TAMA」で確認し、正確に把握する必要があります。「Web TAMA」で確認できない場合は履修担当に「履修状況表」を請求し、状況を確認のうえ計画をたててください。

■ 「スクーリング登録科目」の受講計画

最初に、「スクーリング登録科目」の受講を計画してください。受講すべきスクーリング登録科目をいつ受講するかを決定します。その際、前年度までに履修すべきスクーリング登録科



目が未修得の場合は、優先して受講する必要があります。原則として登録年次の低い科目を先に受講してください。なお、多くの科目は、その科目が開講されるスクーリングの種類が限定されていますので、該当科目の開講予定を十分に確認してください。

■「テキスト登録科目」のスクーリング受講計画

「テキスト登録科目」のスクーリング受講を計画しても構いません。履修上の変更手続きは不要です。ただし、「スクーリング登録科目」を後回しにして「テキスト登録科目」を受講するのは好ましくありません。スクーリング受講が必修となる科目(＝スクーリング登録科目)を、常に計画の中心にしてください。

■テキスト登録科目のスクーリング受講を計画する際の注意点

テキスト登録科目は、定員に空きがあった場合のみ許可となります。申込をされても不許可になることがあり、教育実習の受講や、教員免許状・資格の取得、卒業等の理由で確実に単位を修得する必要がある科目でも優先的に受講が許可されることはありません。不許可になることも想定し、テキスト履修で修得することを優先してください。スクーリング開講クラス数は、あくまでも「スクーリング登録者数」を基準としており、**テキスト登録者は、必ずしも受講が保証されていません**。希望者の多い科目は、可能な限り教室(会場)・定員の変更やクラス増設等の措置を講じていますが、実際には「定員のため」受講が許可できない科目が発生します。この点を、あらかじめご承知おきください。なお、定員を超過した場合テキスト登録の方は抽選とさせていただきます。

■年度内に複数のスクーリングを受講する場合の注意点

スクーリングは科目試験の受験申込とは仕組みが異なり、**結果未判明の時点で、同一科目のスクーリングを申込みことはできないこと**になっています。したがって、各スクーリングの結果判明時期と受講申込受付期間との兼ね合いで、不合格となった場合、再受講可能な時期に制限があります。科目によっては、年度内には再受講できないこともあります。

■ 受講申込

■ 申込上の注意 ※事前にご理解・ご了承ください

スクーリング受講にあたっては、以下の各事項をご理解・ご了承いただいたうえお申込ください。

- (1) 定員により受講を許可できないことがありますので、あらかじめご了承ください。
また、受講者が5名以下の場合には開講を中止することもあります。
- (2) 受講許可に際して、教員採用試験合格者・採用内定者、卒業予定者等を優先することはありません。
- (3) テキスト登録科目は、必ずしも受講許可が保証できません。したがって、教育実習や教員採用試験名簿搭載・教員免許状申請などの理由で年度内に確実に単位を修得する必要がある科目は、スクーリングを申込みず、テキスト履修により単位を修得してください。なお、テキスト登録科目をスクーリングで申込み場合は抽選となります。
- (4) 各スクーリングごとに定められている受講申込受付期限に遅れた場合は受付できません。
- (5) 受講申込期間中は、科目の追加・削除・変更や、期・時限の変更はできます。申込締切後は変更はできません。科目名・開講期・時限などを十分に検討のうえ、受講申込をしてください。
- (6) 一部の科目では、受講にあたって一定の条件を課しています。条件を充たしていない場合は、当該科目の受講は許可できません。

■ 受講申込資格(全てのスクーリングに共通)

以下の(1)~(3)を全て充たすこと